



視察中の経済常任委員

八月七日か
ら一週間

姉妹都市ウラン・ウデ市訪問団

さる四十七年十月、留萌市とソ連ブリヤート自治共和国の主都、ウラン・ウデ市とが姉妹都市の縁結びをしてから、早くも四年目を迎えます。

この間、お互いにより友好の紳を深め、文化、産業などの交流を積極的に行なうため代表団の交換をしてきましたが、第四回目の訪問団として、次の三氏が訪問することになりました。

訪問するのは、野原忠治氏（市



野原 忠治氏



池田 鉄雄氏



前野 広平氏

より友好の絆深めに

《議会だより》

休会中の各委員会活発に

経済委など現地視察

（経済常任委、視察）
さる七月二日、経済常任委員会（山岸与作委員長）は、所管事項調査と施設の視察を行ないました。将来の留萌経済のかなめとなる留萌港や礼受高台、中幌ダムなどを視察、明日の留萌うるおい政策に意欲を見せていました。

（民生常任委）安代康二委員長は七月三日と二十四日にわたり開催し、先の議会で休会中継続審議とされた二瓶木材第三工場増築計画に対する反対並びに同工場の近隣住民に与える公害に関する請願について審議がかわされました。

（建設常任委 高橋信郎委員長）二十四日 所管事項について調査のため市内視察を行ないました。二十九日臨時会招集

七月二十九日、第二回市議会臨時会が招集されました。

議案は

／公営住宅と東光小学校屋体の工事請負契約の締結について
／四十九年度土地開発公社の決算に関する書類の提出について
／土地開発公社の事業計画に関する書類の提出について
／留萌振興公社の決算に関する書類の提出について
／環境整備に関する陳情
／児童公園の設置に関する陳情
／市道の舗装と側溝整備を求める請願
／沖見町一、三丁目中央道路の舗装に関する請願（結果については次号で報告いたします）

公住入居者を募集

希望者は早めに申込みを

（正午、日曜日は除きます。）
（受付けとお問い合わせは
市役所建設部管理課（三階
電話2-180-1番 内線254
番）
／入居申込みの資格など
（1）市内に住所または勤務先がある
（2）現に住宅に困窮していることが
明らかであること。
（3）現に、同居した場合は同居しよう
とする親族（事実上婚姻関係と
あること。
（4）連帯保証人二名を付することが
できる。
（5）市民税を滞納していないこと。

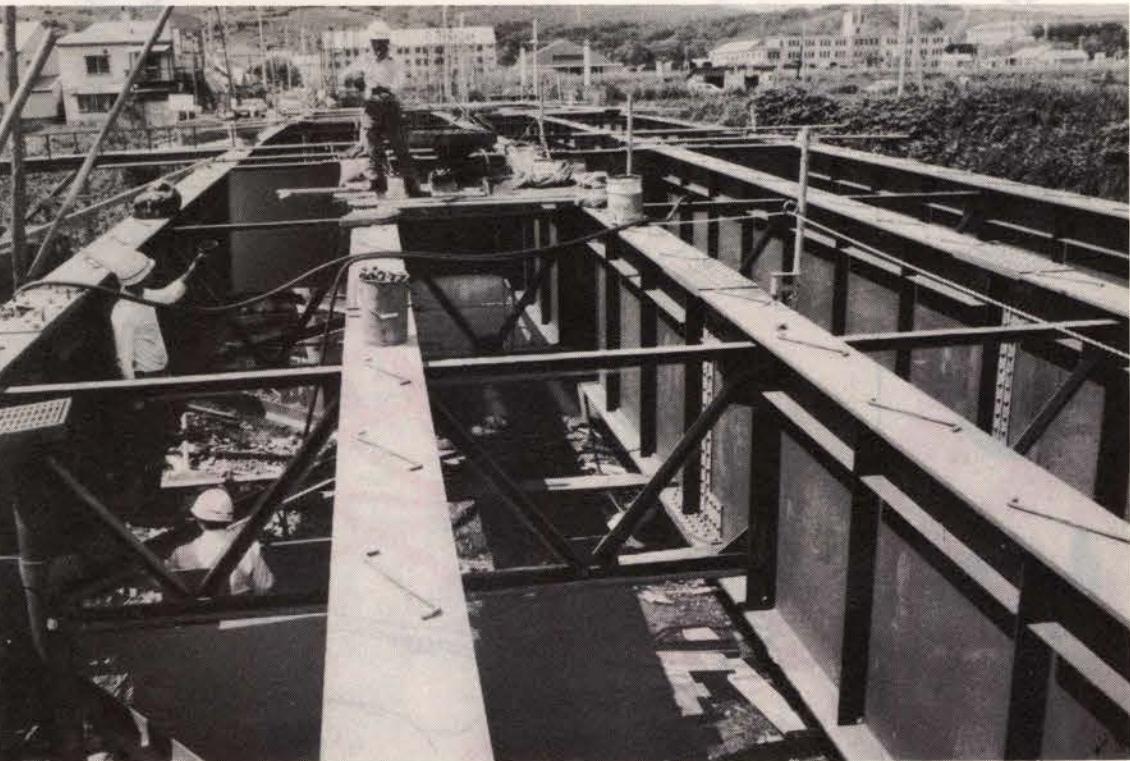
市では、現在大和田町に建設中の福祉住宅と、十月一日から明年三月三十一日までに空く市営住宅入居者を、次の要領で募集します。空住宅の場合は、この期間内に順番に入居できるもので、この候補者を募集するものです。

（新南九条橋）
（トガンダー方式）で、延長七七・五〇メートル（両側一・五メートル歩道、車道巾七メートル）の大きな橋で、総工費は約一億七千五百万円です。

昨年から工事が進められてきた南九条橋（南町一丁目 職業訓練校前交差点 国道三三号線から留萌高校へ向かう橋りょう）は、よいよ十月末完成を目指し、工事は急ピッチに進められています。この南九条橋は、老朽も激しく昭和四十五年に完成した留萌高校の生徒通学橋としても、早くから改築が望まれていたものです。また、橋巾も狭いため、冬季は留萌特有の強風にあおられ、危険が多いといわれてきたのですが、この環として、南九条橋も市と開発建設部の合同事業として、

昭和五十年の留萌市のマチづくりは、計画的に進められているとはいうものの、財政難の折から、その事業内容は思うにませません。しかし、道路や排水など、生活環境整備に重点を置きながら事業を進めていますが、このうち南九条橋が十月下旬には完成の予定ですので、見ることにしましょう。

南九条橋工事は急ピッチ



工事が急ピッチに進められる南9条橋架替工事

延長七十七メートルの

永久橋に生まれかわります

かけ替工事を進めてきました。新南九条橋は、鉄骨橋（プレートガーダー方式）で、延長七七・五〇メートル（両側一・五メートル歩道、車道巾七メートル）の大きな橋で、総工費は約一億七千五百万円です。

完成すると留萌高校生徒の通学橋としても、近隣市民の方々にも安心して渡れるものとして、早期の完成が待たれています。

市では、現在大和田町に建設中の福祉住宅と、十月一日から明年三月三十一日までに空く市営住宅入居者を、次の要領で募集します。空住宅の場合は、この期間内に順番に入居できるもので、この候補者を募集するものです。

（新南九条橋）
（トガンダー方式）で、延長七七・五〇メートル（両側一・五メートル歩道、車道巾七メートル）の大きな橋で、総工費は約一億七千五百万円です。

昨年から工事が進められてきた南九条橋（南町一丁目 職業訓練校前交差点 国道三三号線から留萌高校へ向かう橋りょう）は、よいよ十月末完成を目指し、工事は急ピッチに進められています。この南九条橋は、老朽も激しく昭和四十五年に完成した留萌高校の生徒通学橋としても、早くから改築が望まれていたものです。また、橋巾も狭いため、冬季は留萌特有の強風にあおられ、危険が多いといわれてきたのですが、この環として、南九条橋も市と開発建設部の合同事業として、

昭和五十年の留萌市のマチづくりは、計画的に進められています。新南九条橋は、鉄骨橋（プレートガーダー方式）で、延長七七・五〇メートル（両側一・五メートル歩道、車道巾七メートル）の大きな橋で、総工費は約一億七千五百万円です。

完成すると留萌高校生徒の通学橋としても、近隣市民の方々にも安心して渡れるものとして、早期の完成が待たれています。

昨年から工事が進められてきた南九条橋（南町一丁目 職業訓練校前交差点 国道三三号線から留萌高校へ向かう橋りょう）は、よいよ十月末完成を目指し、工事は急ピッチに進められています。この南九条橋は、老朽も激しく昭和四十五年に完成した留萌高校の生徒通学橋としても、早くから改築が望まれていたものです。また、橋巾も狭いため、冬季は留萌特有の強風にあおられ、危険が多いといわれてきたのですが、この環として、南九条橋も市と開発建設部の合同事業として、

昭和五十年の留萌市のマチづくりは、計画的に進められています。新南九条橋は、鉄骨橋（プレートガーダー方式）で、延長七七・五〇メートル（両側一・五メートル歩道、車道巾七メートル）の大きな橋で、総工費は約一億七千五百万円です。

完成すると留萌高校生徒の通学橋としても、近隣市民の方々にも安心して渡れるものとして、早期の完成が待たれています。